

# 加茂病院移転新築基本計画

平成16年4月

## 1. 基本方針

### 基本的性格

- (1) 西三河北部医療圏における基幹病院としての機能とともに、豊田市における市民病院的な役割を担う。
- (2) 高度医療機器の導入をはじめ各診療部門の高機能化、救命救急センターの保有を目指し自圏依存率の向上を図る。
- (3) 災害拠点病院として、災害時にその責務を果たせる病院を目指す。
- (4) 臨床研修病院として、医師及び医療スタッフの充実を図るとともに病診連携・病病連携を通じて地域医療の充実に貢献する。
- (5) 地域住民に開かれた病院、患者本位の医療、患者本位の施設を目指す。
- (6) 業務の効率化を図り、健全な経営基盤の確立を図る。



鳥瞰イメージパース（南上空より）

## 2. 全体規模計画

### (1) 病院

#### ①病床数

種 別	病床数	備 考	
一般病床	救命救急センター	30床	うちICU6床
	循環器センター	54床	
	緩和ケア病棟	17床	
	回復期リハビリ病棟	51床	
	一般病棟	448床	うち開放病床40床
感染症病床（第2種）	6床		
合 計	606床		

#### ②診療科目

25科（現行23科に新たに2科を開設する）

（現行）

内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、  
形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、  
産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、  
麻酔科

計23科

（新規開設）

リウマチ科、アレルギー科

計2科

#### ③想定患者数

入院患者数：570人／日

外来患者数：1,400人／日

#### ④延床面積

一般病床は1床当たり80㎡を基準とし、延べ48,000㎡とする。

感染症病床（第2種）6床の面積は今後検討する。

災害拠点病院として必要な面積については、今後、関係機関と協議する。

### (2) 医師住宅・看護師宿舎・保育所

#### ①戸数・規模

医師住宅は45室、看護師宿舎は100室をそれぞれ想定する。

保育所は定員 30 名を想定する。

## ②延床面積

医師住宅、看護師宿舎共ワンルームタイプとし、それぞれ 2,200 m<sup>2</sup>、3,500 m<sup>2</sup>程度を想定する。

保育所は 400 m<sup>2</sup>程度を想定する。

## (3) 看護専門学校・看護学生寮

### ①機能・定員

看護専門学校は 3 年制、総定員 120 名とする。看護学生寮は 40 室を想定する。

### ②延床面積

看護専門学校は体育館等を含め約 4,000 m<sup>2</sup>を計画する。看護学生寮はワンルームタイプとし、1,500 m<sup>2</sup>を想定する。

## (4) 駐車場

病院用として約 1250 台の駐車場を設ける。

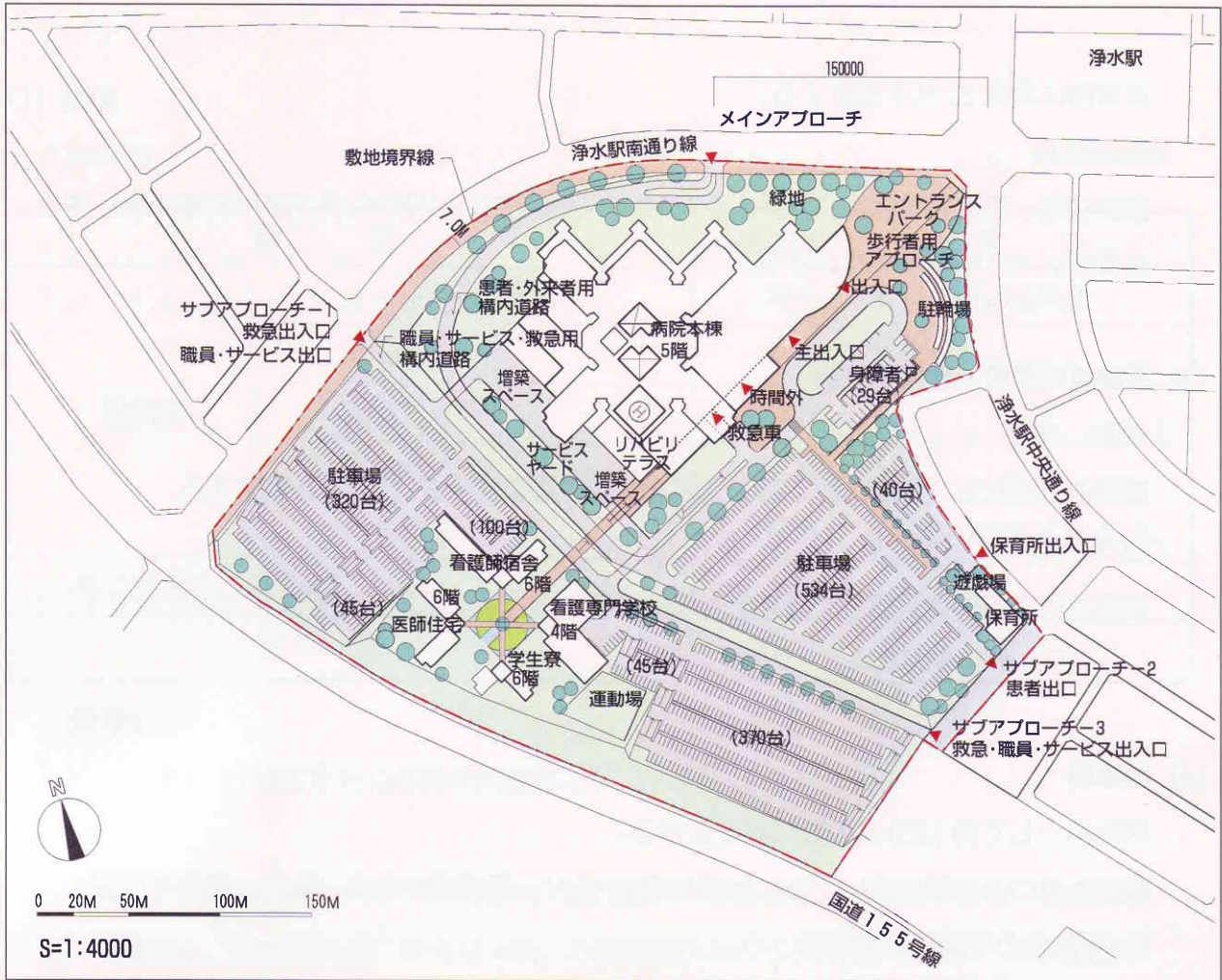
病院以外の各施設については、医師住宅約 45 台、看護師宿舎約 100 台、看護専門学校約 45 台分の専用駐車場を設ける。

## (5) 全体建物延床面積

全体建物延床面積	
建 物 種 別	延 床 面 積
病院棟（感染症病床を除く）	48,000 m <sup>2</sup>
医師住宅	2,200 m <sup>2</sup>
看護師宿舎	3,500 m <sup>2</sup>
保育所	400 m <sup>2</sup>
看護専門学校	4,000 m <sup>2</sup>
看護学生寮	1,500 m <sup>2</sup>
合計	59,600 m <sup>2</sup>



### 3. 配置計画図



### 4. 病院建物構成

RF	ヘリポート				管理・講堂	健診センター
	機械					
5 F	緩和ケア 17B	回復期リハ 51B	小児科 35B	産婦人科 35B		
4 F	一般 55B	一般 55B	一般 55B	一般 55B		
3 F	一般 55B	一般 55B	一般 54B	小屋裏		
2 F	血液浄化 センター	循環器センター 54B	救命救急センター 30B	手術・アンギオ・検査・ME		
1 F	リハビリ・放射線・生理・内視鏡	外来 救命救急	薬剤・医事	玄関・待合ホール・店舗		
B 1 F	エネルギー センター	剖検 霊安	ライナック RI	給食・SPDセンター (中央倉庫・中材・ベッドセンター・薬剤)		